

# 機能包材で商品価値向上へ

## 「掴めるくん」で開けやすさに寄与

### 丸東産業

丸東産業（福岡県小郡市、菅原正之社長）は、1939年に創業以来、食品や医薬品、化粧品、健康食品などあらゆる分野のパッケージの企画・製造・販売を行っている。また、保存性、バリア性、強靭性、扱いやすさなど、パッケージの性能を高めた高付加価値製品を生み出し続けている。日本国内に限らず、タイや香港など海外にも販路を拡げており、同社のパッケージが採用されている。



「掴めるくん」は、99・9%カットする「遮光くん」や「真下」などの機能包材も販売している。それぞれの製品に、「掴めるくん」加工を組み合わせたことも可能となっており、今後もより高機能なパッケージを提供していく。

「掴めるくん」は、写真上は、パッケージのノッチ（切り口）から手で開けた際に、手前と奥で切り口に高低差（掴み部分）ができてパッケージを簡単に開封することができる。菅原社長は「掴みしろがない子、お茶、ふりかけなどチャック付きで繰り返し開閉する商品のパッケージに採用されている。」

今年3月には「機能包材の丸東」として、さらにお役に立つ製品づくりを（菅原社長）というポリシーの下、従来品より掴み部分ができやすくなるトリプルプレート構造が開発され、「掴めるくん」をさらに進化させた。また同社では、環境配慮型製品も数多く開発しており、「バイオマスフィルム製品」や、乾燥剤の代わりにパッケージ内部に吸湿性を持たせた「吸湿くん」、アルミ不使用で紫外線・可視光線を99・9%カットする「遮光くん」や「真下」などの機能包材も販売している。それぞれの製品に、「掴めるくん」加工を組み合わせたことも可能となっており、今後もより高機能なパッケージを提供していく。

う、消費者からの声を受けて開発した。「掴めるくん」加工を施した開けやすいパッケージを使って、商品価値をさらに高めてもらえれば」と語る。

また同社では、環境配慮型製品も数多く開発しており、「バイオマスフィルム製品」や、乾燥剤の代わりにパッケージ内部に吸湿性を持たせた「吸湿くん」、アルミ不使用で紫外線・可視光線を99・9%カットする「遮光くん」や「真下」などの機能包材も販売している。それぞれの製品に、「掴めるくん」加工を組み合わせたことも可能となっており、今後もより高機能なパッケージを提供していく。

詳細はこちら  
掴めるくん x Q

つかめて開けやすい  
GOOD DESIGN

**チャック袋が開け易い。**

健康食品や複数回開け閉めするチャック袋にて多数採用。

おかげさまで  
累計販売枚数

**1,200万袋突破!**  
(2021年4月自社調べ)

丸東産業株式会社  
住所 | 福岡県小郡市干海892番地1  
電話 | 0942・73・3626  
HP | www.marutosangyo.co.jp

包装の機能を高める。